

令和4年度法人本部事業報告

社会福祉法人 青葉福祉会

一. 総括

令和4年度は法人理念のもと事業継続を図っていくことを地域福祉への貢献と同義と捉え、経営基盤の強化、サービスの質の向上を行いながら100年続く法人であることを目標と定めた。

令和4年4月1日より新理事長体制となり、5月24日からは常務理事が2名体制となった。更に4月1日より青葉こども園と八木山あおば保育園の園長も交代となり、法人の管理監督者の顔ぶれが大きく変わった年度として始まった。経営基盤としてサービスの質とお金の両輪で経営を進めていくことを強め、職員にも周知しながら育成教育に力を入れる年とした。

新型コロナウイルス感染症は第7波が猛威を振るい、当会の事業所でもクラスターが発生した。事業所間の迅速な応援を実施することで、クラスターが発生した事業所でのサービス体制を維持することが出来た。また青葉こども園は開園50周年を迎え、記念誌も発行した。しかしながら世界情勢が不安定な状態が依然として続き、蔓延する不安に覆いかぶさるように電気代や食費など生活の基盤となる費用が増大した。

法人としてサービスの質とお金の両輪で経営を進めていく中で、アルテイル宮町が仙台市による特別監査を受けた。更に年末には荒井青葉保育園の保護者から苦情を頂いた。法人が経営改善をしていく中で対応しきれていなかった組織作りと人材育成の課題が明確となった事案である。また、法人として利用者へのサービスを直接行うのは職員たちであるが、その職員が行っていることと同じように、本部は職員のために仕事していくことが大事であるとの考えに立って、本部のあるべき姿の模索を開始した。その中で本部総務への法人監査を実施することとなった。

令和4年度の戦略にもなっている人材育成と組織作り、そして職員のキャリアパスを明確化するために、職能等級制の人事考課から役割等級制へ移行するための準備を行い、令和5年4月1日より実施することとした。更に月給20万円未満の職員を対象に賃上げを行った。最大で14%、全体平均で5%ほどの賃上げ率となった。また、令和3年度に続き全ての職員に対して決算賞与も支給した。

両輪経営のお金の部分として全事業黒字化を目指したが、6事業所（全て介護保険の在宅事業）が赤字となった。年度当初の目標として利益率10.0%を目指したが、結果として6.9%となった。しかし、決算賞与で1.4%費用増、水道光熱費の高騰で前年度と比べて1.5%の費用増、赤字となった6事業所が合わせて▲1,270万円 で収入に対して0.7%となるので、目標を10%にしたことは妥当であったと考えることが出来る。ただ、新規事業である小規模多機能型居宅介護事業こめっと宮町が令和5年3月30日に定員29名に達することが出来た。新規事業を初年度のうちに満員に出来たことは今後の事業展開にとっては大きな光となった。

二 戦略

1. 強固な経営基盤づくり
2. 人材育成と組織づくり

三 事業実施報告

1. 収益力のUP、全事業黒字化

- ・法人全体のサービス活動収益対サービス活動増減差額率(サービス活動収支差率)を10.0%以上となることを目標とした。

特に在宅事業(デイサービス、ショートステイ、定期巡回随時訪問)については、新型コロナウイルス感染症の発生により、休止または営業縮小せざるを得ず、稼働率が低迷した。また、入所施設においてもアルテイル青葉をはじめとするクラスターの発生により新規入所の受入れができない期間があった。しかしながら、高齢事業については、どの事業も年度末に向けて回復傾向を見せた。保育については、人員配置の適正化を図るとともに、こども園の運営により保育事業としての収益はまずまずであった。ただし、離職の課題が解決されず、体制を整えることで今後より多くの加算取得が見込め、またサービスの質を維持・向上させることができると考える。

法人全体 決算賞与支給前利益率：8.3% 支給後利益率：6.9%

- ・毎月の施設長会議において、施設の経営状況について確認と指導を行った。

収支の意識づけは出来てきているように思うが、まだまだ施設長によっては意識の差、理解度の差が感じられるため、次年度は更に事業ごとの強化を図る。また、経営状況を施設長自ら分析して発信できる能力を身につけてもらうよう、次年度の施設長会議は「育成の場」としていく。

- ・アルテイル24、三居沢デイサービスセンター、光陽ホームについては「営業」方法を見直した。具体的にはパンフレットの見直し、営業日報・月報の作成を実施した。それにより、通常の営業エリア・対象事業から病院を加えて営業を強化した。

次年度において三居沢デイサービスでは新複合サービス(訪問・通い)を検討する。

- ・学生寮事業の収益改善に取り組んだ。

① 収支状況

	令和3年度		令和4年度	
	サービス活動 増減差額	利益率	サービス活動 増減差額	利益率
フレンドル八木山	2,141,104円	3.7%	3,301,974円	5.8%
エクレール青葉	3,736,658円	16.4%	5,786,354円	26.3%

② 入退居状況

	定員	R4年度末 退居者	R5年度 当初入居者	R5年度 当初空き室
フレンドル八木山	84	27	23	4
エクレール青葉	30	7	6	1

収支改善については一定の改善ができたが、どちらも空き室が発生してしまい、R5年度早々に新規入居者募集に力を入れることとしている。フレンドル八木山の大浴場をコロナ発生期間は中止としていたが、緩和傾向の中で再開または代替案について検討実施することが次年度早々の課題となった。

2. 法人資金の安定化

- ・本部資金として各事業所から必要な額の繰入を行った。
- ・得た利益を運用するために有価証券の取得を行った。
- ・各事業所の資金管理方法等について確認と指導を行った。
- ・各事業所の長期修繕計画及び大規模修繕計画を作成し、各事業所への説明を行った。

3. 法人災害対策 BCP の策定

- ・前年度に各事業所で策定した災害対策 BCP の現状確認を行った。
包括的な法人全体の災害対策 BCP 策定は、本年度は新型コロナ対策 BCP の策定、運用、見直しを中心に実施したため着手できず、次年度に取り組む。

4. 本部機能強化

- ・下半期に本部総務への内部監査を実施した。目的は職員の労務管理等の間違いを無くすこと及び文書管理状況の把握と整理。職員面談及び業務改善スケジュールを立て、併せて実行状況の確認を行った。令和5年からの総務部の1名増員により、間違いのない職員の労務管理及び入退職に関する手続きを目指した。また、それぞれ担当の作業効率をあげるため環境整備（デスク配置等を含む）を検討した。環境については、次年度に持ち越し、6月末までに完了させる予定。
- ・経営企画室の在り方を見直し、チーム構成や構成員を含めて再編成を行った。
新メンバー11名を任命、令和5年度より研修をスタートする。
- ・経営幹部育成のために若手職員向け教育プログラムを策定し研修を行った。
5回研修で終了となってしまったため、次年度フォローアップを行うこととしている。
反省としては、目的と研修のテーマを合致させないまま研修をスタートさせてしまったことであり、今後はしっかりと対象者・目的・研修内容を打合せして行っていきたい。
- ・法人の現状や各種法令に沿った内容となるよう諸規程を見直し、必要な改正を行った。
- ・ペーパーレス化を推進するにあたり、本年度は各事業所から提出される資料等の電子化を進めた。データ化された資料の管理ルール及び施設との共有方法が不十分であり、次年度の課題となった。
- ・内部監査で保存文書の現状確認を行った。次年度は保存文書の種類、保存期間、廃棄時期等を整理し、文書管理規程を策定して適切な文書管理を行うこととしている。

5. 法人理念の浸透

- ・誕生月研修等を通じて、職員が法人に愛着を持って自発的に行動するような組織づくり

を目指した。

- ・虐待防止、不適切なケア、苦情解決の取組み、事故虐待防止について強化するための施設への確認と指導を行った。

法令遵守計画に基づき、定期的な点検（年2回）及び巡回指導（随時）を行った。ただし、結果として、アルテイル宮町の特別監査、荒井あおばこども園の保護者苦情などを受けており、法人本部は施設長及び管理職に対する意識づけ、また日々の指導を強化しなければならない。

特に、保育事業は苦情・インシデントが活発に話合いがされておらず意識改革が必要である。次年度も引き続き徹底して指導をしていくこととする。

- ・法人理念の実践に関する表彰の場として第3回フォトコンテストを実施した。
今後もフォトコンテスト以外に、職員が楽しみながら法人理念を体感できる企画をしていく。

6. 公益的取組の推進

- ・各事業所において、コロナ禍で実施できる公益的な取組を創意工夫しながら実施した。
- ・地域における公益的取組実践について、新たな取組を希望する施設長と検討を開始した。

7. 新型コロナウイルス対策

- ・新型コロナウイルス対策本部を中心に感染予防対策を実施するとともに、事業所毎に策定した新型コロナ対策BCPを活用し、コロナ禍での事業継続を図った。
- ・令和4年12月までは各事業所において職員利用者とも陽性者が発生し、クラスターとなった事業所もあった。保育園、認定こども園では休園となった園があった。

令和5年1月以降は収束傾向となり、コロナ対策を緩和しコロナ禍前の体制へ戻す方針とした。保育園、認定こども園ではマスクを外しての卒園式を実施、高齢施設では面会制限は解除し、行事も従来の内容で実施するなど徐々に通常体制に戻している。

【規程改正の主な内容】

○R4.10.1 改正分

規程	主な改正内容
就業規則	・ GH 青葉の風 夜勤時間帯の変更
育児休業規程	・ 育児・介護休業法改正による改正 (契約職員の要件撤廃、産後パパ育休の創設)
介護休業規程	・ 育児・介護休業法改正による改正 (契約職員の要件撤廃、介護休暇取得時の取り扱い変更)

○R4.12.20 改正

評議員選任・解任委員会運営細則	・ 委員を事務局員に限定せず、法人職員の中から選任する内容へ変更
給与規程	・ 宅直で勤務する職員へオンコール手当を支給する旨の改正
経理規程	・ 金融機関との取引に関する改正

R5.4.1 改正

就業規則	・ 役割等級制度導入に伴う改正 ・ 荒井あおば保育園の認定こども園への移行に伴う改正 ・ 光陽ホームの勤務シフト変更に伴う改正
給与規程	・ 役割等級制度導入に伴う改正 (給与表の改正、職能資格等級制度構成表を役割等級基準書に変更、職務給を職務手当に変更、役職手当額を変更、調整手当 1, 2 を規定他)
経理規程	・ 荒井あおば保育園の認定こども園への移行に伴う改正 ・ 他、監査指摘等による改正
組織、庶務規程	・ 荒井あおば保育園の認定こども園への移行に伴う改正
法人印管理規程	・ 荒井あおば保育園の認定こども園への移行に伴う改正

四 会議、研修等実施状況

【理事会評議員会等】

会議名	内容
R4.4.27 理事会	書面決議 議題 ・ 定款の変更について
R4.5.9 理事会	書面決議 議題 ・ 定款の変更について
R3.5.19 監事監査	令和3年会計年度における計算書類及び財産目録に関する監査
R4.5.24 理事会	報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告 ・ 新型コロナウイルス感染者発生状況について ・ 寄附金受け入れ状況報告

	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルテイル青葉 大規模修繕について ・令和3年度事業報告（案）及び決算書（案）について 監事監査報告 ・会長及び常務理事の選任について ・定時評議員会の日時及び場所・議題について
R4.6.22 評議員会	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業実施報告 ・アルテイル青葉 大規模修繕について <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年会計年度における計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について ・役員の報酬額について
R4.9.22 理事会	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長等の職務執行状況報告 ・新型コロナウイルス感染症について ・寄附金受け入れ状況報告 ・アルテイル宮町 特別監査に関する報告 ・GH 青葉の風 施設利用料請求事件について ・理事長の職務代理者について <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規程の改正について ・荒井青葉保育園の認定こども園への移行について ・人事について ・令和4年度第一次補正予算案について
R4.12.7 理事会	<p>書面決議</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の開催日時及び開催場所、議題について
R4.12.15 評議員会	<p>書面決議</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田村 昌一 元業務執行理事の退職慰労金の額について
R4.12.20 理事会	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長等の職務執行状況報告 ・書面決議報告 ・予算執行状況報告 ・新型コロナウイルス感染者発生状況について ・寄附金受け入れ状況報告 ・青葉の風 施設利用料請求事件について（経過報告） ・有価証券の取得について ・行政監査実施報告 <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒井青葉保育園の名称変更について ・栗生あおばこども園エアコン整備事業にかかる入札について ・給食委託業者の選定にかかる入札について ・規程の改正について ・新人事制度について <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WJU との契約について

R5.3.23 理事会	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・理事長等の職務執行状況報告 ・新型コロナウイルスについて ・寄附金受け入れ状況報告 ・行政監査実施報告 ・荒井あおばこども園 移行状況報告 ・入札実施報告 議題 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度最終補正予算案及び決算見込案について ・借入について ・人事について ・規程の改正について ・コンサルタントW J U（株）との契約の更新について ・令和5年度事業計画案及び予算案について ・評議員選任解任委員の選任について ・苦情解決制度の第三者委員の任期満了に伴う委員の選任について
----------------	--

【主な内部会議・内部全体研修関係】

内容	開催日程
部長会議	4/1、5/6、6/6、8/3、9/5、10/4、11/7、12/2、1/5、1/25、2/2、3/2
施設長会議	4/8、5/10、6/7、7/5、8/5、9/8、10/4、11/8、12/8、1/11、2/7、3/7
誕生月研修（講師：庄子会長）	12/7、3/10、2/10、2/22、3/10、3/22
新規採用者全体研修	3/22、3/23
等級別研修	5/12、5/26、6/8、6/10、6/22、8/18、8/25、9/8、9/9、9/22、10/13、10/27、11/10、11/17、11/24、12/22
新型コロナウイルス対策本部会議	4/25、6/30、8/10、9/16、10/24、11/30、2/28

一. 事業

1. 第一種社会福祉事業

- ① 軽費老人ホームケアハウス 光陽ホーム
- ② 軽費老人ホームケアハウス 青葉ハイツ
- ③ 特別養護老人ホーム アルテイル青葉
- ④ 地域密着型特別養護老人ホーム アルテイル宮町

2. 第二種社会福祉事業

- ① 幼保連携型認定こども園 青葉こども園
- ② 保育所 荒井青葉保育園
- ③ 幼保連携型認定こども園 栗生あおばこども園
- ④ 保育所 八木山あおば保育園
- ⑤ 三居沢デイサービスセンター 通所介護事業
- ⑥ 三居沢デイサービスセンター 介護予防通所介護事業
- ⑦ 八幡デイサービスセンター 通所介護事業
- ⑧ 八幡デイサービスセンター 介護予防通所介護事業
- ⑨ アルテイル青葉 短期入所生活介護事業
- ⑩ アルテイル青葉 介護予防短期入所生活介護
- ⑪ 青葉の風 認知症対応型共同生活介護事業
- ⑫ 青葉の風 介護予防認知症対応型共同生活介護事業
- ⑬ はちまんの風 認知症対応型共同生活介護事業
- ⑭ はちまんの風 介護予防認知症対応型共同生活介護事業
- ⑮ 青葉こども園 一時預かり事業
- ⑯ 荒井青葉保育園 一時預かり事業
- ⑰ 栗生あおばこども園 一時預かり事業
- ⑱ 八木山あおば保育園 一時預かり事業
- ㉑ ヘルパーステーション青葉の家
- ⑳ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 アルテイル24
- ㉒ 小規模多機能型居宅介護事業 こめっと宮町

3. 公益事業

- ① つながる相談室
- ② 光陽ホーム 特定施設入居者生活介護事業
- ③ 光陽ホーム 介護予防特定施設入居者生活介護事業
- ④ 教育研修事業
- ⑤ 奨学金貸与事業
- ⑥ 路上生活者等自立支援ホーム 清流ホーム

4. 収益事業

- ① 貸室賃貸事業 花京院マンション、西多賀駐車場
- ② 学生寮 フレンドル八木山、学生寮 エクレール青葉

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

社会福祉法人 青葉福祉会